

夏満喫のひばり幼稚園お泊り保育



8月8日から9日まで、川越ひばり幼稚園、川越第二ひばり幼稚園、川鶴ひばり幼稚園の三園合同で、各園の年長組を対象としたお泊り保育が実施されました。お泊り会場となった川越ひばり幼稚園を舞台に、子どもたちは集団生活の中で自立心を育みながら、楽しい思い出を作る貴重な時間を過ごしました。

今回のお泊り保育では、食育活動の一環として野菜ピザ作りが行われました。子どもたちは自分たちで野菜のトッピングを楽しみながらオリジナルのピザを作成。夏野菜についても学び、夕食時にはそのピザをみんなで味わい、自分たちの手で作った料理の美味しさを実感しました。

夜には花火鑑賞が行われ、子どもたちは夜空に咲く色とりどりの花火に目を輝かせ、夏の夜の風情を満喫しました。

3園の年長組が楽しむ夏の1泊2日

ひばり新聞



号外

発行月

8月



また、夏ならではのレクリエーションとして、ひばり縁日やウォーターパークでの水遊びも実施されました。ひばり縁日では、子どもたちはさまざまなゲームやアクティビティを楽しみ、ウォーターパークでは水の中で思い切り遊び、涼を感じながら楽しいひとときを過ごしました。

このお泊り保育を通じて、子どもたちは仲間との絆を深めるとともに、夏の思い出を心に刻みました。

夏の風物詩「ひばり風鈴飾り」



ひばり幼稚園では、夏の風物詩として「ひばり風鈴飾り」のイベントが開始されました。園には色とりどりの風鈴が飾られ、子どもたちや保護者が随時鑑賞できるようになっています。子どもたちは風鈴の音に耳を傾けながら、風の流れや自然の音を感じて楽しんでいきます。

このイベントは、夏の風情を感じるとともに、風鈴を通じて日本の伝統文化に親しむことを目的としています。風鈴に描かれた模様や色合いも一つ一つ異なり、それぞれの風鈴に込められた思いが伝わってきます。

「ひばり風鈴飾り」は夏休みが終わるまでの間、随時鑑賞可能です。ぜひ、お子様と一緒に訪れて、風鈴の音色を楽しんでください。



「メディカルタイム」で育む健康意識



ひばり幼稚園では、子どもたちに健康への関心を深めてもらうことを目的に「ひばりメディカルタイム」を実施しています。この時間は、医療アドバイザーの監修のもと、子どもたちに自分の体の仕組みや健康について学ぶ機会を提供しています。

幼少期から自分の体に興味を持つことは、健康意識を高めるために非常に重要です。今回のひばりメディカルタイムでは、子どもたちが親しみやすいテーマとして「うんち」を取り上げ、体内でどのようにうんちが作られるのか、そしてそれが健康とどのように関わっているのかについてお話をしました。身近な内容であるため、子どもたちは興味を持って耳を傾け、自分の体について理解を深めました。

今後も子どもたちが楽しみながら学べる多様なプログラムを通じて、健やかな成長をサポートしていく予定です。

今月のお知らせ

お泊り保育の記事も掲載

お泊り保育やひばり風鈴飾りの様子はInstagramでも公開中！
ぜひご覧いただき、ひばり幼稚園の雰囲気をお楽しみください♪



@HIBARI_KINDERGARTEN